

# う ら か た く ん

国土交通省 NETIS（新技術情報提供システム）掲載期間終了

## 特 長

1. ハーフプレキャストとは、工場にてインサートを埋込んだブロックとKCパネルを現地にてセパレーターを介して連結する工法です。裏型枠の組みばらし工程が省略され飛躍的に工程が短縮されます。
2. 従来の積みブロックの額面・控長を大型化し、前壁に勾配（1：0.5）を付けている為、製品を水平に据付けただけで簡単に所定の勾配に築造出来ます。
3. 製品を1段毎に積み上げ、胴込（裏込）工を施し所定の高さ迄築造する大型ブロック積擁壁です。
4. 胴込・裏込のコンクリートの打設圧力はセパレーターをブロックと専用裏型枠につなぐ事で相殺する為、施工時に変位する恐れが無くなります。
5. 練積用のハーフプレキャストブロック構造ですので、従来のコンクリート擁壁と同様、土圧の大きさに応じて断面厚を選定しながら安定条件を確保する事が可能です。
6. 専用裏型枠のKCパネル〔耐腐食性樹脂型枠（材質：ポリプロピレン系複合材）〕は、脱型をせずにそのまま埋めて使用しても、環境に与える影響はありません。また、KCパネルはリサイクル材を用いた製品で環境に配慮しています。
7. 歩掛りについては、石積・コンクリート擁壁の様に石工・型枠工を必要とせず、特殊作業員（ブロック工）と普通作業員で充分なので従来工法・類似大型ブロックと比較しても、極めて省力的で現在の建設業界に即した工法と言えます。
8. 水抜き孔は約1㎡に1個を設けており、ブロック1段毎に排水が可能です。  
又、吸出防止材は一般に市販されている不織布が適当です。

## デザインバリエーション

### ●KN0001－額縁（滑面）

表面は滑らかな額縁模様です。格子のようにひろがる模様はシンプルで親しみのある意匠です。



### ●KN0002－額縁はつり（粗面）

表面を適度に粗した額縁模様です。ごつごつした面が日光を乱反射するのでやわらかな印象の壁面になります。



### ●KN0003－ストーン

石積模様の中でも大柄なタイプです。石肌を模したテクスチャーが日光の光をやわらげやさしい印象の壁面になります。



### ●KN0103－デルタ

視点の移動による壁面の印象の変化をねらった模様です。下から見上げれば影の部分が視覚に映り明度による擁壁の圧迫感を緩和することがねらいです。



### ●KN0010－石乱積み

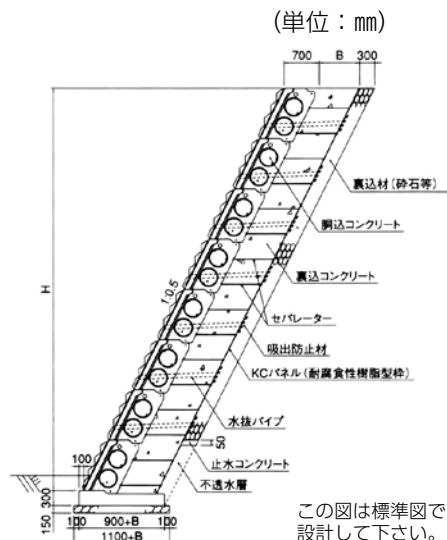
この石積みのモチーフは連続しても比較的自然に見える模様です。山間部から住宅地の広い範囲の景観によく馴染みます。



## 標準施工断面図



施工断面は背面の地山または盛土の土質・地形条件から安定計算により右図のように決定します。尚、基礎形状は支持地盤の条件によっては安定計算を行い、変更することもあります。

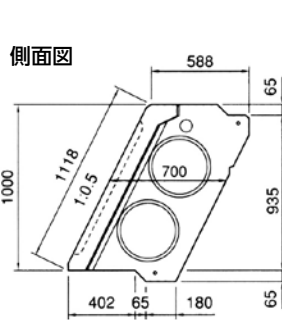


この図は標準図ですので、現場に応じて適宜設計して下さい。

# う ら か た く ん

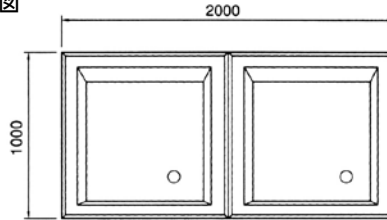
## 寸法図

(単位: mm)



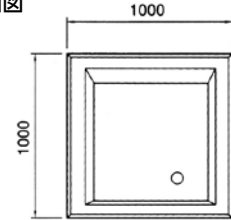
【A型】

正面図



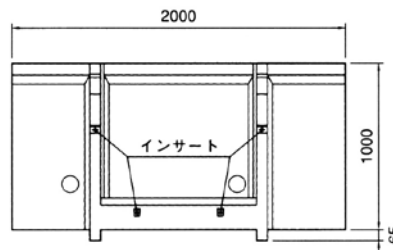
【B型】

正面図

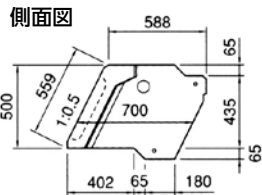
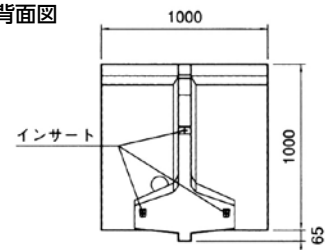


区分	参考質量(kg)	胴込量(m <sup>3</sup> )	単価(円)
A 型	667	1.116	別途見積
B 型	367	0.544	

背面図

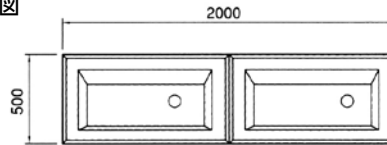


背面図



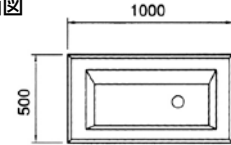
【C型】

正面図



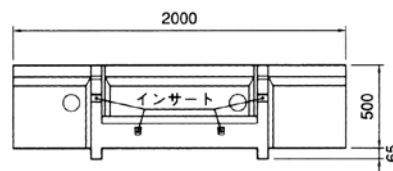
【D型】

正面図

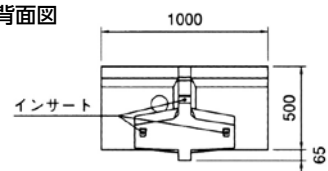


区分	参考質量(kg)	胴込量(m <sup>3</sup> )	単価(円)
C 型	411	0.525	別途見積
D 型	221	0.256	

背面図

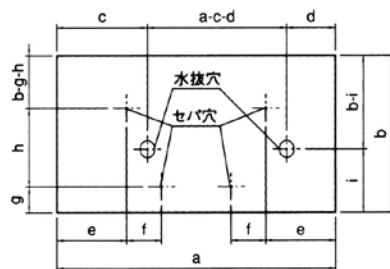


背面図

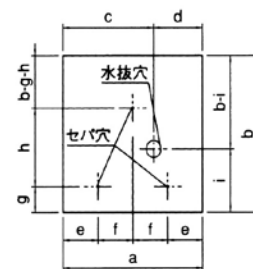


## K Cパネル(裏型枠)

A, C型表面図



B, D型表面図



※図はブロック正面に対して表記

名称	a	b	c	d	e	f	g	h	i
A 型	2,000	1,118	650	350	500	250	185	559	453
B 型	1,000	1,118	650	350	250	250	185	559	453
C 型	2,000	559	650	350	500	250	185	224	453
D 型	1,000	559	650	350	250	250	185	224	453